

平成28年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成28年度重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
環境保全全般	1 環境教育基本指針の策定	・環境教育基本指針の策定	京都市環境基本計画	・「京都市環境教育・学習基本指針」の策定（平成29年3月）	(今後の重点事項) ・あらゆる場における、生涯にわたって中断のない、ライフステージに応じた、質の高い環境教育・学習の更なる取組の推進	環境総務課
	2 生物多様性保全	・生きものの生息環境の保全（「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」の運用） ・理解し行動する市民の支援（「生きものみつけラリー」、自然観察会「親子生きもの探偵団」及び「地域生きもの探偵団」の開催、「京の生きものホットスポット調査」の実施） ・活動を促す仕組みとネットワークの構築（「京・生きものミュージアム～京都市生物多様性総合情報サイト～」の運用、「京都市生物多様性保全活動登録制度」の運用）	京都市環境基本計画 京都市生物多様性プラン	・生きものの生息環境の保全（「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」の運用（認定数15件）） ・理解し行動する市民の支援（「生きものみつけラリー」（3回）、自然観察会「親子生きもの探偵団」及び「地域生きもの探偵団」の開催（12回）、「京の生きものホットスポット調査」の実施） ・活動を促す仕組みとネットワークの構築（「京・生きものミュージアム～京都市生物多様性総合情報サイト～」の運用、「京都市生物多様性保全活動登録制度」の運用（63名22団体））	(今後の重点事項) ・生物多様性に対する理解の促進 ・生物多様性保全の活動に市民・事業者・大学・市民団体等の多様な主体の参画・連携を促すための環境整備	環境管理課
	3 京都環境賞	・環境の保全に貢献する活動を実施している個人・団体を「京都環境賞」として表彰	京都市環境基本計画	・京都環境賞の表彰（24件）		
	4 生活環境の保全	・公害関係法令に規定する施設を設置する工場等への監視指導 ・ダイオキシン類や微小粒子状物質（PM2.5）等の大気汚染物質の測定や主要河川の水質調査等の常時監視	京都市環境基本計画	・公害関係法令に規定する施設を設置する工場等への監視指導を実施 ・ダイオキシン類や微小粒子状物質（PM2.5）等の大気汚染物質の測定や主要河川の水質調査等の常時監視を実施		環境指導課 環境共生センター
	5 地球温暖化対策条例の推進	・「京都市地球温暖化対策条例」に基づく市民・事業者との連携による取組の一層の促進	京都市地球温暖化対策条例	・「京都市地球温暖化対策条例」に基づく市民・事業者との連携による取組の一層の促進（本市における温室効果ガスの排出量：約759万トン（平成27年度））	(今後の重点事項) ・自立分散型エネルギーである太陽光発電システムや太陽熱利用システム、蓄電システム、家庭用燃料電池システム、HEMSの更なる利用促進 ・業務部門の省エネ・節電対策に効果的なBEMS導入を促進させる環境づくりの構築	地球温暖化対策室 環境管理課 施設管理課 施設整備課
	6 「京都市地球温暖化対策計画」の改定	・「京都市地球温暖化対策計画」の改定	京都市地球温暖化対策条例	・地球温暖化対策の強化と気候変動の影響に対する「適応策」の具体化等を図るため、「京都市地球温暖化対策計画」を改定（平成29年4月）		
	7 「京都市エネルギー政策推進のための戦略」の推進	＜再生可能エネルギー等＞ ・太陽光発電システム、太陽熱利用システム、蓄電システム、家庭用燃料電池システム及びHEMSの設置助成 ・創エネ・省エネ設備導入の促進につなげる啓発イベント「すまいの創エネ・省エネ応援パビリオン」の実施 ・ワンストップ窓口におけるすまいの創エネ・省エネ関連設備等の導入相談 ・市民協働発電制度地域コミュニティ版に対する支援制度の充実 ・「都市熱活用プロジェクト」の実用化に向けた取組の推進 ＜バイオマス＞ ・「バイオマス産業都市構想」の策定 ・バイオディーゼル燃料の利用の推進 ・「都市油田発掘プロジェクト」の実用化に向けた取組の推進 ・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化	京都市地球温暖化対策計画<2011-2020> ー地球にやさしいまち・経済・ライフスタイルを目指してー 京都市バイオマスGO!GO!プラン 京都市バイオマス活用推進計画(2011ー2020) クルマのかしこい利用を進める京都市自動車環境対策計画(2011-2020) 京都市役所CO2削減率先実行計画	＜再生可能エネルギー等＞ ・太陽光発電システム（630件）、太陽熱利用システム（8件）、蓄電システム（236件）、家庭用燃料電池システム（818件）及びHEMS（113件）の設置助成 ・創エネ・省エネ設備導入の促進につなげる啓発イベント「すまいの創エネ・省エネ応援パビリオン」の実施（4回） ・ワンストップ窓口におけるすまいの創エネ・省エネ関連設備等の導入相談 ・市民協働発電制度地域コミュニティ版に対する支援の実施 ・「都市熱活用プロジェクト」の実用化に向けた取組の推進（民間企業と連携し、技術開発を実施） ＜バイオマス＞ ・「バイオマス産業都市構想」の策定検討（各事業プロジェクトの実現性や波及効果の検討） ・バイオディーゼル燃料の利用の推進（約101万リットル） ・ごみ収集車及び市バスでのバイオディーゼル燃料の利用（約102万リットル） ・「都市油田発掘プロジェクト」の実用化に向けた取組の推進（対象を事業ごみから家庭ごみに変更して実証実験を実施） ・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化（発電量1億3,978万kWh、売電額9億272万円、売電量6,141万kWh）		

平成28年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成28年度重点取組						
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等	
低炭素型のくらし や持続可能な エネルギー社会 の実現	8	水素エネルギーの普及促進	・ F C V の普及促進（スマート水素ステーションの設置、カーシェアリングの実施等） ・ 家庭用燃料電池（エネファーム）の普及促進（家庭用燃料電池システムの設置助成）		・ F C V の普及促進（FCVを活用したカーシェアリング事業を平成28年8月に開始（貸出実績89件）、スマート水素ステーション設置とFCVを活用した体験型水素学習事業を平成29年3月に開始（実績18件23名）） ・ 家庭用燃料電池（エネファーム）の普及促進（家庭用燃料電池システムの設置助成（818件））			
	9	市民による地球温暖化対策の推進	・ 「エコ学区」ステップアップ事業等での学区の状況に応じた多彩なプログラム（学習会の開催、省エネ診断の実施等）の実施 ・ 民間企業との連携や著名人の起用による「DO YOU KYOTO?」推進事業の実施 ・ こどもエコライフチャレンジ推進事業の全市立小学校（166校）での実施		・ 「エコ学区」ステップアップ事業等での学区の状況に応じた多彩なプログラム（学習会の開催、うちエコ診断、京エコライフプログラム）の実施 ・ 民間企業との連携や著名人の起用による「DO YOU KYOTO?」推進事業の実施 ・ こどもエコライフチャレンジ推進事業の全市立小学校（166校）での実施			
	10	事業者による地球温暖化対策の推進	・ EMS 普及に向けた事業者への支援 ・ K E S 認証取得の促進	京都市地球温暖化対策計画<2011-2020> ー地球にやさしいまち・経済・ライフスタイルを目指してー 京都市バイオマスGO!GO!プラン 京都市バイオマス活用推進計画(2011ー2020)	・ EMS 普及に向けた事業者への支援（BEMS普及コンソーシアム京都における総会、研究会の実施） ・ K E S 認証取得の促進（890件保有）	(今後の重点事項) ・ 自立分散型エネルギーである太陽光発電システムや太陽熱利用システム、蓄電システム、家庭用燃料電池システム、HEMSの更なる利用促進 ・ 業務部門の省エネ・節電対策に効果的なBEMS導入を促進させる環境づくりの構築		地球温暖化対策室 環境管理課 施設管理課 施設整備課
	11	運輸部門における地球温暖化対策の推進	・ 京エコドライバーズ宣言登録者数の拡大 ・ エコカーへの転換の促進	クルマのかしこい利用を進める京都市自動車環境対策計画(2011-2020) 京都市役所CO2削減率先実行計画	・ 京エコドライバーズ宣言登録者数の拡大（累計登録者数167,874人（平成29年3月末）） ・ エコカーへの転換の促進（中小貨物運送事業者への天然ガス自動車等購入補助3台）			
	12	地球温暖化対策のための市役所の率先実行	・ 京都市役所からの温室効果ガス排出量の削減を推進		・ 京都市役所からの温室効果ガス排出量を23.5%削減(平成16年度比)（平成27年度実績（最新値））			
	13	国際的な地球温暖化対策の推進	・ 本市における地球温暖化対策の海外への情報の発信 ・ 「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式及び「京都環境文化学術フォーラム」の開催		・ 本市における地球温暖化対策の海外への情報の発信（イクレイ東アジア地域理事会及び気候変動に関するソウル市長フォーラムにおける取組の発信等） ・ 「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式及び「京都環境文化学術フォーラム」国際シンポジウムの開催（平成29年2月）			

平成28年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成28年度重点取組					
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
ごみを出さない循環型社会の構築	14	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2 Rと分別・リサイクルの促進	< 2 R > ・エコ修学旅行の推進 ・高齢者入所施設における食品ロス削減モデル事業の実施 ・2 R行動や資源の分別・リサイクル行動を促すスマートフォンアプリの制作 ・事業者報告制度の運用 ・市民モニター制度の運用 ・イベント等のエコ化の推進 ・マイボトル推奨等サポート事業の実施 ・環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」の実施	新・京都市ごみ半減プラン - 京都市循環型社会推進基本計画（2015-2020） -	< 2 R > ・エコ修学旅行の推進(237校が参加，エコバッグ20,056枚配布) ・高齢者入所施設における食品ロス削減モデル事業の実施（平成28年11月～平成29年3月の5箇月間に7施設） ・2 R行動や資源の分別・リサイクル行動を促すスマートフォンアプリ「京都市ごみ半減・ごみみアプリ」の制作（平成28年12月） ・事業者報告制度の運用（提出事業者数457件（提出率100%）） ・市民モニター制度の運用（モニター数44人，事業所等訪問実績37件） ・イベント等のエコ化の推進（京都市認定エコイベント149件，リユース食器利用促進助成51件，分別リユースごみ箱の貸出53件） ・マイボトル推奨等サポート事業の実施（17社244店舗） ・環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」の実施（参加人数2,393人，実施回数114回）	(今後の重点事項) ・「新・京都市ごみ半減プラン」に基づく取組の推進 ・観光地におけるトイレの充実	ごみ減量推進課 まち美化推進課 まち美化事務所 環境共生センター
		<分別・リサイクルの推進> ・せん定枝の分別・リサイクル推進モデル事業の実施 ・地域単位で古紙類，古着類，缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収の拡大・支援 ・バイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の回収量の拡大 ・移動式拠点回収事業の実施 ・地域や学校単位での生ごみ，落ち葉等の堆肥化の取組の推進	<分別・リサイクルの推進> ・せん定枝の分別・リサイクル推進モデル事業の実施（平成28年10月） ・地域単位で古紙類，古着類，缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収等の集団回収の拡大・支援（団体数2,735団体（平成29年3月末）） ・バイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の回収量の拡大（1,895拠点，回収量188,289リットル） ・移動式拠点回収事業の実施（389回） ・地域や学校単位での生ごみ，落ち葉等の堆肥化の取組の推進（生ごみ・落ち葉等のたい肥化の活動団体に対する助成14件）				
		<事業ごみ> ・事業ごみの分別徹底に向けた排出事業者等への指導強化 ・大規模事業所，特定食品関連事業者に対するごみ減量指導 ・業者収集マンションの管理者や住民に対するごみの分別啓発 ・事業ごみ減量に関するニュースレター「ごみゅにけーしょん」の発行	<事業ごみ> ・事業ごみの分別徹底に向けた排出事業者等への指導強化 ・大規模事業所に対するごみ減量指導の実施（減量計画書提出件数2,371件（提出率100%），立入指導件数1,343件，講習会の開催32回，ごみ減量・3R活動優良事業所認定件数40件） ・特定食品関連業者に対するごみ減量指導の実施（減量計画書提出件数50件（提出率100%），訪問指導51件） ・業者収集マンションの管理者や住民に対するごみの分別啓発（業者収集マンションの管理者講習会の開催（平成29年1月）や現地調査の実施（648件）） ・事業ごみ減量に関するニュースレター「ごみゅにけーしょん」の発行（25～28号）				
	15	第3次京都市産業廃棄物処理指導計画の推進	・排出業者への指導の充実 ・優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進 ・啓発や環境教育の効果的な実施	第3次京都市産業廃棄物処理指導計画	・排出業者への指導の充実（立入検査の実施（287件）） ・優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進 ・啓発や環境教育の効果的な実施（第17回環境フォーラムきょうとの開催（参加者数1,225人））		廃棄物指導課
	16	大岩街道周辺地域の良好な環境づくり	・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施 ・民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施 ・岡田山周辺の土壌，地下水等の環境調査，廃棄物検査及び交通量調査の実施	—	・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施（職員による監視週3回，委託による監視週4回（平日昼間2回，平日早朝1回，休日1回）） ・民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施（撤去量40,333m3） ・岡田山周辺の土壌，地下水等の環境調査，廃棄物検査及び交通量調査の実施		環境指導課 廃棄物指導課
	17	ごみの適正処理や既存施設の整備	・焼却灰のセメント原料化の試行実施 ・クリーンセンター等における廃棄物の適正処理及び効率的な運営 ・し尿前処理施設の再整備	新・京都市ごみ半減プラン ・京都市循環型社会推進基本計画（2015-2020） -	・焼却灰のセメント原料化の試行実施（約280 t） ・クリーンセンター等における廃棄物の適正処理及び効率的な運営 ・不適物搬入調査の実施（182件） ・し尿前処理施設の再整備（平成28年7月開始）		まち美化推進課 まち美化事務所 生活環境美化センター 施設管理課 施設整備課 クリーンセンター 埋立事業管理事務所 魚アラルサイクルセンター

平成28年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・ 重点方針		平成28年度重点取組					
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
ごみを出さない 循環型社会の 構築	18	南部クリーンセン ター第二工場（仮 称）の建替え整備	・南部クリーンセンター第二工場（仮称）の建替え 整備	新・京都市ごみ半減プラン - 京都市循環型社会推進 基本計画（2015-2020） -	・南部クリーンセンター第二工場（仮称）の新築工事（平成31年度 からの稼働を目指し、整備工事を実施中）	(今後の重点事項) ・「新・京都市ごみ半減プラン」に 基づく取組の推進 ・観光地におけるトイレの充実	施設建設課
	19	地域との連携に基づ く総合的な環境行政 の取組推進	・地域における自主的なごみ減量，リサイクル活動 の拡大		・地域における自主的なごみ減量，リサイクル活動の拡大		ごみ減量推進課 まち美化推進課 まち美化事務所 (エコまちステーション)
	20	観光地トイレのおも てなし向上プロジェ クト	・国際文化観光都市・京都にふさわしいトイレ環境の 整備の推進		・国際文化観光都市・京都にふさわしいトイレ環境の整備の推進 （「観光トイレ制度」の維持管理費用助成（33件）及び施設整備費 用助成（1件）の実施（認定箇所34箇所）） ・観光客の利用が多いエリアの公衆トイレのリニューアル（23箇 所）を実施		まち美化推進課